

おじいちゃんおばあちゃんと交流 ～ともしび保育園～

9月19日、特別養護老人ホームともしびの敬老会にともしび保育園の4歳児さんと5歳児さんが訪問！
元気な歌と、みんなで作った作品を入居者様にプレゼントし、とても喜んでいただきました。
子ども達の声が響く空間は、自然と笑顔も増えます(*^_^*) 来年もまた遊びにきてね♪



入場です！入居者様も介護職員も手拍子で歓迎♡



大勢の前でドキドキしながらも、しっかりと前を見て大きな声で歌っていました！みんな上手です(^_^)



子ども達から四季を表現した大きなちぎり絵をプレゼント☆
入居者様が見て楽しめる場所に飾ります(*^_^*)！



元気な歌声と、ちぎり絵のお礼に、介護職員からメダルのお礼☆
がんばってくれてありがとう！



退場します！少し照れながら、入居者様とタッチしたりお話したり、楽しい交流ができました(*^_^*)



表彰や記念品の贈呈を終え、最後は皆さまの益々のご長寿と健康を祈念して中井施設長発声の万歳三唱で敬老会を締めくくりました！



バイバイ！また来てね～(^_^)/

職員インタビューコーナー

保育の仕事に就いたきっかけ

子どもの頃からボーイスカウトやYMCAの活動をしてきたので、休日はキャンプや野外活動をして過ごす事が多く、その生活は大学生、大人になるまで続きました。
色々な小・中学生と共に活動してきて、子どもと関わる事が生活の一部となっていたことで「子どもと関わる仕事に就こう」と思うようになり、今に至ります。
保育現場は女性の多い職場ですが、20代からその環境ですでの性別を理由に働きにくかったことはありません(^_^)
駆け出しの頃は上の人に対する憧れがありましたので、「あんなことでいいな」という気持ちを持っていました。子ども達にも自分を見て気づきや何か感じて憧れを持ってくれたら嬉しいと思いながら日々接しています。



ともしび保育園 保育士
鋒山秀樹さん

やりたいこと

卒園した子ども達もですが、保護者の方とも、一番下のお子さんが卒園すると同時にお会いすることはなくなってしまいますので、卒園後も、この地域の中で継続した繋がりをもてたら活気も出て良いな、と思います☆
卒園した子ども達や保護者の方は勿論、在園中の全園児が参加できるようなお祭りなんかを職員みんなで企画して、楽しいことができれば嬉しいです(^_^) 職員にとって負担が大きいのであれば実現は難しいかもしれませんが、いつもとは違う子ども達の姿も見られますし、私たち保育士にとっても「考える」ということはとても大切なことだと思います。また、保護者の方にとってもこのような経験は保育と無関係ではないので有意義であると思っています。

大切にしていること

カリキュラムに沿った活動もしますが、私自身が身につけてきたことを遊びや生活を通して子ども達が感じ取り、「自分でやってみる」、という事に繋がっていけばいいなと思います。
上手にできる、できないはどちらでも良く、1人でやってみる、自分でやってみるという、生活していく上で、人間として大事なことを感じてたくさん経験してほしいです！
ともしび保育園は7月にデイキャンプをしましたが、今の世の中あまり行われておらず、なくなりつつあるような感じを受けます。
しかし実際は、キャンプファイヤーをやれば子ども達はテンションが上がり、とても喜んでいましたので、できることはどんどんすればいいと思います。5歳児担任を中心に職員みんなで関わったデイキャンプですので、子ども達も喜び、職員の経験も積み上がったと思います。

休日の過ごし方、ストレス対処

休日はキャンプをしたり、山登りに行きます。ずっと生活の一部になっているので絶対に時間を取ってリズムを作って行っています☆
仲間と行くことも多いですが、1人で箕面の山を登る事もあります。
軽めのハイキングも、テント持参のがつつり登山もどちらも好きですね(^_^)
スマホがなくても不便を感じることなく生活できますよ(笑)
ストレスに関しては、溜めてしまう方ではありませんし、ひきずる事もないです。

未来の自分

自分ができることを任されて、それをきっちりやることも大切ですが、それだけではなく、自分で考えて形を作っていきたいという想いがありますので、この先も毎日挑戦していきたいです。決まり事だけやるのではなく、失敗しても、自分で考えて積み上げていくことを繰り返し、人生が豊かになってきました。
前日と変わりのない、安定した今日を過ごすのではなく、毎日自分で考えることをやめずに励んでいきたいと思っています。